

令和6年度 ひたちなか市立佐野小学校 グランドデザイン

《 学校教育推進の重点 》
すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり

《 いばらき教育プラン 》
基本理念『活力があり、県民が日本一幸せな県』

《 ひたちなか市の目指す子ども像 》
知性と豊かな人間性を備えた心身ともにたくましい子ども

組織目標：一人一人が輝く学校づくり

魅力ある学校づくり

〔めざす学校像〕

- ◇明るく楽しい学校
- ◇一人一人の力を伸ばす学校
- ◇地域に開かれ信頼される学校

〔めざす児童像〕

- ◇自ら考えて行動できる子
- ◇元気にあいさつができる子
- ◇心をこめて掃除ができる子
- ◇外で友達と遊ぶことができる子

〔めざす教師像〕

- ◇児童に寄り添う教師
- ◇児童の力を引き出す教師
- ◇授業の工夫・改善に取り組む教師
- ◇児童と保護者に信頼される教師

知《探究的な学びの実現》

- ☆基礎・基本の確実な定着
 - ・学習規律の確立、学習内容の習得
- ☆主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進
 - ・ICTの推進(100%)による情報活用能力の育成
 - ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
 - ・体験活動の充実
 - ・読書50冊達成(100%)
- ☆特別支援教育の充実
 - ・合理的配慮
 - ・個別の学習支援の実践
- ☆外国語教育の充実
 - ・言語活動を中心とした授業の充実

徳《他者と共によりよく生きるための基盤づくり》

- ☆支持的風土に満ちた学級経営
 - ・安心・安全、認め合い、高め合い
 - ・居場所づくり(教師)と絆づくり(児童)
 - ・皆で何かをすると楽しいと感じる児童(100%)
- ☆道徳教育の充実
 - ・道徳科における重点項目「希望・勇気・努力・強い意志」を意識した取組
 - ・いじめをしない・許さない児童(100%)
- ☆特別活動の充実
 - ・交流活動の充実(縦割り活動、異学年交流、保幼小中連携交流、地域交流)
- ☆自己肯定感、自己有用感の育成
 - ・感動体験の創出

体《心身ともにたくましい子供の育成》

- ☆体育科授業の充実
 - ・運動量の確保・学習指導の工夫・改善
 - ・県体力テスト(A+B=45%以上)
- ☆運動の日常化
 - ・多様な動きの経験、外遊びの奨励
 - ・Enjoy3Gプロジェクトの推進
- ☆自己管理能力の育成
 - ・早寝、早起き、朝食摂取(100%)の推進
- ☆危険予測・回避能力の育成
 - ・3安全(生活・交通・防災)
 - ・交通事故(0件)
- ☆教職員の危機管理マニュアルの徹底
 - ・メール配信による緊急連絡体制の確立
 - ・食物アレルギー対応の面談、研修実施

夢 感動 笑顔

学力診断テストの結果より(R5県との比較)

読解力及び表現力に課題が見られる

4年 算数 +1.9 社会 -1.1

5年 国語 -4.8 社会 -9.2 算数 -2.4

6年 理科 -3.2 国語 -5.5 社会 -6.8

児童アンケートの結果より*「はい」と答えた児童の割合

- ・自分の思いや考えを表現できた 66.2%
- ・ICTを使って、自分の考えを深めた 78.8%

教育DXの推進と表現力の育成

「魅力ある学校づくり・授業づくり」

保護者アンケートの結果より

- ・楽しく学校生活を送っている 94.2%
- ・大きな声であいさつができる 71.0%
- ・ICTを学習に活用している 79.3%

児童アンケートの結果より

- ・友達と仲良く生活できた 97.8%
- ・佐来楽くんの約束を守れた 94.5%
- ・学習の振り返りができた 91.5%

自己肯定感、自己有用感の育成

「一人一人の良さを徹底的に伸ばす」

体力テスト結果より(R4→R5の比較)

- ・A+Bの割合 31.9% 39.2% +7.2

学校がある日の朝食の割合(R5)

- ・朝食を食べている 90.7%
- ・朝食を食べていない 0.6%

歯科眼科受診状況(R4→R5の比較)

- ・歯科 63.9% 64.3% +0.4
- ・眼科 51.6% 55.3% +3.7

☆体力の向上、自己管理能力の育成

「創意工夫を凝らした教育活動」

協《家庭、地域社会等との連携・協働及び参画》

- ☆保護者、地域社会と連携した教育活動の推進
 - ・PTA、子ども会・自治会、佐野コミセンとの連携、地域の素材・人材の活用
- ☆コミュニティ・スクールの推進(年4回開催)
 - ・外部人材の活用と特色ある学校づくりの推進等
- ☆SC、SSWとの連携及び相談窓口(佐来楽くん相談室等)の活用による児童の悩みの早期発見・解消・支援
- ☆幼児教育施設や中学校等との接続の強化
 - ・行事等での子ども間交流、職員間交流、情報交換等(100%)
- ☆学校だより、学校HP等による情報発信(100%)

資《信頼、安心を与える教職員の育成》

- ☆資質・能力の向上を図る校内研修の充実
 - ・OJT推進[同僚性、専門性、協働性](年3回)
 - ・キャリアステージに応じた研修の充実(100%) [児童支援、ICT、学習評価、相互授業参観等]
- ☆コンプライアンス研修の実施(毎月実施)
 - ・教員評価、人事評価の活用
 - ・安全管理、危機管理能力の向上・不祥事0件
- ☆業務改善に向けた働き方改革の推進(100%)
 - ・VUCAに向けたキャップ・アンド・カットの推進(100%)